



# 立川ひろとしの手紙

立川ひろとしのシセイ（結城市政・政治姿勢）報告 2022.7.24 発行 No.2-16 発行：立川ひろとし後援会

〒307-0001 結城市結城(公達)9858-25 TEL 0296-33-5657 FAX 0296-54-4642 <https://tachikawa-hirotoshi.com> h\_tachikawa@tacho-net.com



## ひさしぶりにお手紙でのお届けとなりました！

日頃より、皆様には立川ひろとしの活動にご理解・ご支援を頂きまして有難うございます。

大きな国政選挙も終わり、落ち着きが戻ってきた一方で、選挙期間中に政治家が凶弾に倒れるという衝撃的な事件がありました。心からご冥福をお祈り申し上げます。

日本でもこのような事件が起きてしまうのかと驚く一方、かつては治安のよかった日本であっても、時代の変化なのでしょうか、こういう事件が起きるような社会情勢を迎えてしまったことを、さまざまと認識させられる出来事となりました。

さて、私の活動の話となります。このところ、新聞折込による活動報告配布を実施してまいりましたが、久しぶりに直接お手紙でお届けすることができました。

皆様とは、定期的なお手紙のお届けを通してご縁を持たせて頂いておりましたが、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響で、発行作業（紙おり・封筒詰め）ができず、新聞折込でのお届けを続けております。今後は、お手紙でのお届けや駅頭での配布など、少しずつ活動に戻していけたらと考えております。

残り1年弱の任期をしっかりと取り組んでまいります。どうぞ宜しくお願いします。



## 6月定例会でこのようなことが決まりました！ 皆さんに身近な話題をわかりやすく解説！

### ■ 令和4年度 一般会計 補正予算を可決（その1）

① 一般会計 2億 2320万円の補正予算を可決

② 主なものは以下の通り

・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 (ひとり親 以外の世帯分)	3,232.0 万円
・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 (ひとり親の世帯分)	3,035.3 万円
・新型コロナワクチン接種事業	1億 3,231.0 万円
・新型コロナワクチン接種事業	132.4 万円
・中小事業者等持続化支援金事業	1,000.0 万円
・観光プロモーション委託料	893.0 万円
・中学校 防火設備改修工事（結城南中学区 防火扉）	213.3 万円

### ■ 令和4年度 一般会計 補正予算を可決（その2）

① 一般会計 1億 7410万円の補正予算を可決

② 主なものは以下の通り

・施設園芸農家緊急支援事業費（重油・軽油 購入補助）	1,101.7 万円
・プレミアム付商品券事業	1億 2,500.0 万円
・運送事業者緊急支援事業（燃料費補助）	2,949.0 万円
・避難施設・備蓄体制整備事業 (衛生対策・感染症対策のための備品・消耗品)	859.3 万円

### ■ 結城市税条例等の一部改正

・固定資産税の土地に係る負担調整措置について、令和4年度に限り、商業地等の課税標準額の上昇幅を評価額の2.5%とする

### ■ 結城市都市計画税条例等の一部改正

・都市計画税の土地に係る負担調整措置について、令和4年度に限り  
商業地等の課税標準額の上昇幅を評価額の2.5%とする

### ■ 結城市国民健康保険税条例の一部改正

・国民健康保険税の基礎賦課額の課税限度額を 63万円 ⇒ 65万円 に引き上げ  
・後期高齢者支援金等課税額の賦課限度額を 19万円 ⇒ 20万円 に引き上げ

### ■ 結城市介護保険条例の一部改正

・新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等の  
令和4年度分の介護保険料を減免の対象とするための改正



## コラム：議員報酬を考えてみる～私の議員経験から

前々回 2022年2月 発行の活動報告にて定数削減についてのコラムを書いた中で、議員報酬についても考えを述べていきたいと書かせて頂きました。今回は、私の経験から得られた議員報酬について考えてみたいと思います。

議員報酬とは、日本の地方議会などの議員に対して支払われる報酬といい、生活給ではなく議員活動に対する役務として支払われているものと理解しています。

平成15年4月～平成27年4月の3期12年、私は議員報酬を生活給として活動しておりましたが、当時、月額報酬36.1万円に対し、所得税、議員年金の掛金（現在は廃止）、国民健康保険、議員活動における活動費の控除などを受けると、手取り額としては約22万円 前後 といった状態でした。

前半3期12年の後半で個人事業主として少額の収入を得るようになりましたが実質は上記のような状況で活動していました。そして、この収入の中から冠婚葬祭など一般的な範囲での各種お付き合い、私的な研修の費用、年4回の広報誌発行費用、4年に1回の選挙費用などを捻出しておりました。

私の場合は独身でしたので、このような形で3期12年、活動ができましたが、一家を支えて家族を養い、子供たちを養っていくうえでは、なかなか厳しいものがあるのではと考えております。（ちなみに、当時から私が独身である理由は、収入の問題だけでは無いと思うので、深く突っ込んで下さい）

42歳の時に市長選挙で敗戦し、公職を離れ一般企業に戻りましたが、私は自営業でもなく、何か別の所得があるわけでもなく、家族にも迷惑をかけたくないことから早期に社会復帰したかったのですが、40代の再就職は大変難しく、ここでも議員専業の厳しさを経験しました。（当時、私は、一切戻るつもりがないと説明しましたが）履歴書に書いてある「議員」という経歴が、4年後また辞めていくってしまうのだろう、と一般企業さんから敬遠されたのも要因かなと思います。（が、結果的には戻ったので企業さんの予想通りとなりましたが…）

平成31年4月に、おかげさまで市議会に復帰させて頂きました。その際、皆さんからの復帰の声を頂けたことは大変ありがとうございましたが、先々の自己的ことも考え、仕事を辞めて復帰することまでは考えておりませんでした。たまたま、雇用先の理解があり、会社員として在籍したまま議員活動のできる環境となりましたので現在に至っています。

会社員との二足の草鞋での活動は、公務で休んだ分の勤務時間や成果を確保していくためにも、勤務の不足分を土日や出勤できる日の早朝・深夜の作業で補うなど、時間に追われて大変なのは否めませんが、この先、長きにわたって皆さんのお役に立てるよう活動していくためには、まず自分の私生活がしっかりしていることが第一、との思いで、今回の選択を致しました。

こういった議員専業で活動してきた経験から、若い世代の人たちが今の仕事から離れて議員となって結城市のためにしっかり議員活動をしていってもらえる環境を作っていくためには、ある程度の報酬を確保して、専念して活動してもらえる環境づくりをしてかねばならないと考えております。

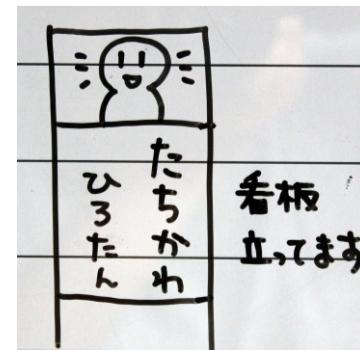
また、今の状況は「時間のある人」「兼業の可能な人」「収入に余裕のある人」でないと議員になりづらい状況であり、選挙で欠員が出るなら定数を下げればいい、という、安易な選択が続いているとも考えており、広く議員のなり手を求めていくためにも環境を整える必要性を感じています。

市民の皆さんの中には「報酬の削減」「議員専業」を求める声があるのも伺っておりますが、一方で、優秀な若手の人材に結城市政にしっかり取り組んでもらおうという点とは相反するかと思います。しっかりと責任をもってやってもらう為には、しっかりととした対価や環境が必要と考えます。

これまでの自分の話をだらだらと書いたように見えるかもしれません、私自身の経験から得た、地方議員の実態や、今後の在り方として読んで頂けたら幸いに思います。



## 後援会 看板設置への御協力のお願いです！



市内でおほんの数カ所に私の看板を設置させて顶いており見かける機会がありましたら幸いです。こういった後援会 及び 後援会連絡所の看板は選挙区内（市内）に12カ所まで設置することができ、看板設置個所の増設に努めております。

看板設置場所の御協力を頂ける方がおられましたらどうぞよろしくお願ひいたします。



今回の質問は、新型コロナウイルス感染症が蔓延を始めた当初から「市民の皆さんがどのような影響を受けたのか詳細に調査し、次回、類似した状況になったときに、市として的確に行動する基礎情報とすべき」との観点で、国からの交付金を活用できないか提言してきた結果、市がアンケート調査を実施し、結果が公表されたことから、内容の検証や、将来に向けた計画策定の必要をうつたえる為に行いました。

アンケートの取り方にもよるのですが、一番利活用の多かったプレミアム付商品券でも48%と低調であったこと、条件に該当せず利活用できなかったこと、支援策について知らなかったという回答があったことや、アンケート結果内に支援策の届いていない業界があることも見受けられることから、広く多くの方、全ての業界に支援策が届くよう、結果の精査や政策反映をして頂きたいと思っています。また、次回、同様の事態が起きた時に、市民の皆さんのが求めるニーズに迅速に対応していくためにも、今回のアンケート結果をもとにした対応計画、行動計画の策定をぜひ実現してほしいと願っています。



## 1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業に関する市民アンケート調査結果について

- ① 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用して実施した各支援事業の利用率が低いが、どのように分析し、役立てていこうとしているか
- ② 医療体制の拡充、感染防止対策、情報発信、経済対策支援など、市民が望む支援策に対する今後の取り組みについて
- ③ 当該アンケートの利活用と今後に向けた計画策定について

### 【部長答弁】

- ① 当該交付金事業は、ほとんどの事業が何らかの条件で対象者を限定して実施しているが、調査対象は無作為で抽出しているため、利用の有無では「はい」と答えた人の割合はどうしても低くなる傾向にあるが、実際に事業を利用した人の満足度は「満足」「やや満足」と答えた人の割合が非常に高かったことから、事業成果は概ね得られたものと推察している
- ② 「今後望むこと」に対する回答は「安定した医療体制確保」「市民の感染防止対策」「感染の状況や感染防止対策などの情報発信」が高く、自由意見には「感染症の予防」「感染対策の強化」「PCR検査の充実」「速やかなワクチン接種」など感染拡大防止に関する内容が多く挙げられた一方、「ワクチン接種」「PCR検査」「テレワーク」「キャッシュレス」の推進に関する意見も挙げられていたことから、市民のニーズが幅広い分野にわたることが判明した。

今後は、本アンケート結果を全庁的に共有し、各担当においても評価・検証を行ったうえで、追加配分された臨時交付金が生活者や事業者の支援に市民ニーズに配慮した上で、有効かつ効果的に活用されるよう事業の企画・立案に努めていきたい

### 【市長答弁】 ※2つのアンケート結果を包括して見解を答弁してもらいました

- ③ 今回のアンケート調査では市民が受けた影響の度合いや、対策事業の評価に加え、市の役割を超えた範囲である医療体制の確保などに対するニーズが多いことが明らかとなった

また、感染症のまん延などにより経済活動が制限され、地域経済が大きな影響を受ける状況下においては、国の経済対策に注視し、事業者に対して効果的な支援策を継続的に講じるとともに、必要なところに必要な情報が届くよう、さまざまな媒体による情報発信を迅速かつ丁寧に行う必要があることがわかった

市としても、アンケートの調査結果を真摯に受け止めるとともに、感染症収束後はしっかりと評価・検証を行い、将来的に同様またはそれ以上の感染症が流行した場合でも、混乱なく、適切な支援や情報発信が行えるよう、その対策や手順をとりまとめた計画策定について、しっかりと調査・研究したいと考えている



### 何者かよくわからないと言われなくなるまで自己紹介

- ・昭和48年（1973年）5月3日 結城市生まれ  
49歳 丑年 おうし座 独身 嫁 ゆるく募集中
- ・城南保育所 ⇒ 城南小学校 ⇒ 城西小学校  
⇒ 結城中学校 ⇒ 下館第一高等学校 普通科  
⇒ 日本大学工学部 電気工学科を卒業  
⇒ 民間企業でシステムエンジニアとして従事
- ・平成15年 結城市議会議員選挙にて当選  
⇒ 以来3期12年 市議として活動
- ・平成27年8月 結城市長選挙に立候補するも力及ばず敗戦
- ・敗戦後、政治的活動から引退し、全ての公職から退き民間人にて余生を送るが後援会や地元からの要請で平成31年 結城市議会議員選挙にて議員復帰
- ・市議会議員 現在 通算 4期目
- ・結城市議会 産業建設委員会（委員長） 議会情報推進委員会（議会広報誌編集）  
結城市国民健康保険の運営に関する協議会 所属（会長 職務代理者）
- ・筑西広域市町村圏 事務組合議員＆代表監査委員（令和3年7月～）
- ・結城市消防団 第5分団 団員（平成17年7月～ 現在）
- ・結城市ペタンク協会 会長（令和元年7月～ 現在） ← 是非一緒にやりましょう！
- ・所属会社からの理解を頂き、会社員を継続しながら市議会議員として活動中



### 姉妹都市友好訪問を報告しながらの編集後記

新型コロナウイルス感染症が落ち着きを見せた  
6月下旬、姉妹都市交流事業で山形県長井市を訪問し、  
交流事業や視察を行ってまいりました。

あやめ園の訪問、全国でも珍しい駅舎と一体化となつた庁舎の視察、庁舎に隣接し建設が進められている図書館＆子供たちの遊技場の複合施設の視察、長井市の市長さん、副市長さん、正副議長さん出席による歓迎セレモニーなどいろいろ学び、交流を深めました。

来年は長井市との姉妹都市締結40周年とのことで、結城市・長井市 双方で記念事業を行うことができれば、といった話も出てきました。

今回の交流事業を始めとし、このところ対面での会議やイベント、飲食店での会食も再開され、社会情勢がもどりつつあることにホッとした中、あらたなウイルス株 BA5 が広がりを見せ、都心において感染者が増加傾向にあるようです。

早く日常が戻り、また皆様と普通にお会いできることを祈りながら、今回の編集後記とさせて頂きます。

